

平成 29 事業年度

公益財団法人周南市ふるさと振興財団事業報告

周南市ふるさと振興財団は、「市民自らが行う地域づくり活動の振興」を目的として設立された、「ふるさと振興を使命とする財団」である。

地域で支え合い、助け合う「絆」が改めて見直される中、地域課題の解決や、特色を生かした個性的なふるさとづくりに取り組むコミュニティ推進組織の重要性が高まっており、財団にはコミュニティ活動の中間支援組織として、地域の自主的・主体的な活動を促すため、より大きな役割を果たしていくことが求められている。

平成 29 事業年度は、コミュニティ活動・市民活動に対する助成、コミュニティ推進組織の相談対応や協力・提案などのコミュニティコーディネート事業、コミュニティ活動をはじめとするふるさとづくりに関する情報提供など、これまで行ってきた事業の更なる充実を図るとともに、周南市の「共創プロジェクト」運営や「地域づくり応援サイト」開設に対する協力を行った。

また、地場産品を活用したふるさとづくり事業では、関係団体や学校との連携を深めながら、地場産品情報の提供などに取り組んだ。

なお、地場産品の直売を行ってきた「ふるさと産品の店“こあ”」については、その役割は終了したとの判断で平成 29 年 12 月末をもって閉店した。

さらに、公共施設を活用したふるさと振興においては、コミュニティの支援・振興との関連性の強化を目指しながら、指定管理者として周南市大田原自然の家の管理運営を行った。

Ⅰ 市民が輝くふるさとづくり

市民一人ひとりが、地域コミュニティ活動やテーマ型の市民活動の担い手として、自主的・主体的に参加するふるさとづくりを支援することで、魅力あるふるさとづくりを目指した。

1 コミュニティ（地縁型）

① コミュニティ情報の提供

決算	367,918 円
予算	370,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P6

- ◎ 各地区コミュニティ情報の収集
- ◎ 周南市コミュニティ推進連絡協議会ホームページの運営
 - ◆ 地域づくり推進課から依頼があり、4月から地域づくり情報のHPの中に協議会のHPを掲載
 - ◆ 閲覧ページ数 月約10,500
- ◎ 周南市コミュニティ推進連絡協議会広報誌の発行
 - ◆ 年4回 各700部配布
- ◎ シティーケーブル周南のコミュニティPR・紹介番組への協力
 - ◆ 番組構成等の事前協議・地区の会長等の紹介・撮影協力
 - ◆ Youtubeにて公開
 - ◆ 「これからのコミュニティ」と題し、4回シリーズで福川・長穂・和田・大津島・周陽地区の若手に対談番組を放映
- ◎ 周南市コミュニティ情報局の設置・運営
 - ◆ 周南市役所入口・財団事務局内
- ◎ SNS（フェイスブック）を活用したリアルタイムな情報収集・提供
 - ◆ 閲覧者数 1投稿につき、約500人から800人



〔公益目的事業1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信〕

② 先進地視察

決算	459,040 円
予算	506,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P6

- ◎ 視察概要
 - ◆ 期 日：平成30年2月24日(土)・25日(日)
 - ◆ 場 所：徳島県三好市池田町・徳島市新町川
 - ◆ 参加者：21名
 - ◆ 内 容：うだつマルシェの視察・とくしまマルシェの視察



〔公益目的事業1 (1) コミュニティ活動（地縁型）の支援 エ. コミュニティ活動に関する情報の収集と発信〕

③ 特色あるコミュニティ活動への支援

決算	512,233 円
予算	722,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

◎ 特色あるコミュニティ活動助成金

◆ 単年助成対象事業実績

湯野地区コミュニティ協議会スタッフジャンパー&帽子の作成

- ㊦ 実施団体 湯野地区コミュニティ協議会
- ㊧ 内 容 中高生ボランティアの関心向上と参加促進
- ㊨ 総事業費 205,097 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



◆ 継続助成対象事業実績（平成 29・30 年度）

地域医療とまちづくり事業

- ㊦ 実施団体 明るく元気な鹿野をつくる会
- ㊧ 内 容 地域医療への意識向上のための研修・啓発事業
- ㊨ 総事業費 327,509 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



戸田 HOT ナイトイルミネーション

- ㊦ 実施団体 戸田地区コミュニティ推進協議会
- ㊧ 内 容 イルミネーションによる交流の場づくり
- ㊨ 総事業費 60,197 円
- ㊩ 助成金額 30,000 円



◆ 継続助成対象事業実績（平成 28・29 年度）

菊中生曰く「自分たちは地域の為に何ができますか？」に応える事業

- ㊦ 実施団体 住みよい菊川をつくる会
- ㊧ 実施内容 中学生による史跡マップの作成
- ㊨ 総事業費 200,000 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



須金ツーリズム推進事業

- ㊦ 実施団体 生きがいのある須金をつくる会
- ㊧ 実施内容 オリジナルツーリズムやイベントの実施による PR 活動
- ㊨ 総事業費 216,000 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



大向地区 88ヶ所お大師様整備事業

- ㊦ 実施団体 大向コミュニティ推進連絡協議会
- ㊧ 実施内容 88ヶ所の整備及び将来的なイベントの実施
- ㊨ 総事業費 203,071 円
- ㊩ 助成金額 80,000 円



- ◆ 平成 30 年度事業に関しては、1/9～2/7 に各地区を対象に募集を行ったが申請が 0 件だったため審査委員会を行わなかった。

◎ 周南市地域づくり推進計画への協力

※ P8 参照

[公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動 (地縁型) の支援 ア. 特色あるコミュニティ活動への助成]

④ コミュニティ推進組織・活動へのコーディネート	決算	312,275 円
	予算	397,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

- ◎ 各地区コミュニティ推進組織の現状把握
 - ◆ 各地区の総会資料収集 (4 月～7 月)
 - ◆ 東部・北部の総会視察 (4 月～7 月)
 - ◆ 各地区の活動視察 (随時)
- ◎ 各地区コミュニティ推進組織の分析
 - ◆ 単位自治会との関係・会費について調査
- ◎ 各地区コミュニティ推進組織からの相談対応 (随時)
 - ◆ 大津島地区 アイランダーへの出展について
 - ◆ 徳山小学校区 JC と連携したさくら街道まつりの開催について
 - ◆ 岐山地区 他地区の単位自治会との関係・会費について
 - ◆ 榑浜地区 地区コミュニティ推進組織の役割について
 - ◆ 三丘地区 助成金ついて
 - ◆ 鼓南・大河内・夜市地区等 夢プランについて
- ◎ 各地区の活動への支援・発展に向けた協力・提案 (随時)
 - ◆ 大津島地区 アイランダー出展協力
 - 期日 平成 29 年 11 月 18 日 (土)、19 日 (日)
 - 場所 東京 池袋
 - 内容 出展準備のための実行委員会への参加及び当日のブース運営の補助など、出展支援を行った。
 - 来場者数 約 14,000 人
 - ◆ 徳山小学校区 さくら街道まつり開催協力
 - 日時 平成 29 年 4 月 2 日 (日) 10:00～15:00
 - 場所 さくら街道 (緑と文化のプロムナード)
 - 内容 昨年度同様、周南青年会議所と徳山小学校区と財団が連携して緑と文化のプロムナードを歩行者天国にしてさくらイベントを開催する運びとなり、連携支援・開催協力を行った。
- ◎ 各地区の自主財源確保への支援
 - ◆ こあの桜まつり・花☆ワイン周南まんま市場への出展案内
- ◎ 地区行事の開催支援
 - ◆ 新春寄席開催 徳山小学校区コミュニティ推進協議会主催
 - 日時 平成 30 年 1 月 21 日 (日) 14:30～16:00
 - 場所 中央地区公民館
 - 入場者数 約 150 名
 - 出演 桂梅團治 露の眞 松鶴家一若



[公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動 (地縁型) の支援 ウ. コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業]

⑤ 若者参画の推進

決算	0 円
予算	40,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

◎ 若者の地域参画推進プラン

- ◆ 若者による各団体のネットワーク形成に向けた取組
 - 6/30 周南で活躍する若者の交流会・夏
 - 8/19 北部地区若者交流会
 - 1/26 周南で活躍する若者の新年交流会
- ◆ 若者の各団体による先進地視察研修
 - 2/24・25 先進地視察への参加 ※ P2 参照
- ◆ 若者による地域活性化グループの立ち上げ支援(随時)
- ◆ 周南市コミュニティ推進連絡協議会の事業参加への取組
- ◆ 各地区コミュニティ推進組織と若者による各団体の連携
- ◆ 各地区コミュニティ推進組織と多様な主体の連携



〔公益目的事業 (1) コミュニティ活動(地縁型)の支援 ウ.コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業〕

⑥ ふるさと応援隊の支援・推進

決算	12,000 円
予算	64,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

◎ 活動支援

- ◆ 年間 18 回活動 延べ 270 名参加
- ◆ 主な活動
 - 意見交換会・会議
 - 総会・月 1 回の定例会
 - 地区コミュニティ活動の応援
 - 大道理ホテル鑑賞の夕べ・桜木地区ふれあい夏祭り
 - 久米地区ふるさと夏まつり・須金なしぶどうまつり 2017
 - コミュニティ研修・事業への参加
 - 先進地視察 ※ P2 参照
 - 共創プロジェクト対話集会・発表会
 - 財団事業への応援
 - こあの桜まつり・歳末市



〔公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動(地縁型)の支援 ウ.コミュニティ推進組織の交流と相互支援を推進する事業〕

⑦ 周南市コミュニティ推進連絡協議会事務局の運営

決算	16,714 円
予算	135,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P7

◎ 事業支援

- ◆ 事業案内・企画支援・運営支援・報告書作成 等
- ◆ 主な事業

4/27 (木) 正副会長会議 6/8 (木) 役員会 6/21 (水) 総会
 10/26 (木) 三団体視察研修 (益田市)
 12/7 (木) 11 (月) 事務局担当者研修 12/19 (火) 三団体交流会
 2/24 (土) 25 (日) 若者参画事業 (先進地視察) ※ P2 参照
 3/3 (土) 設立 10 周年記念講演会・交流会
 随時 イベント器材の貸出・修繕 等
 その他 視察対応 等



[公益目的事業 1 (1) コミュニティ活動 (地縁型) の支援 イ. 周南市コミュニティ推進連絡協議会に対する支援]

2 市民活動 (テーマ型)

① 市民活動情報の提供

決算	3,240 円
予算	4,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P8

◎ 市民活動情報の収集

- ◆ 市民活動団体・周南市市民活動支援センター・ホームページ 等

[公益目的事業 1 (2) 市民活動 (テーマ型) の支援 ウ. 市民活動に関する情報の収集と提供]

② 特色ある市民活動への支援

決算	508,890 円
予算	528,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P8

◎ しゅうなん元気活動支援事業助成金

- ◆ 助成対象事業実績

草野球による青少年健全育成事業

- ㊦ 実施団体 NPO 法人まなびデザインラボ
- ㊧ 実施内容 不登校生徒の体力づくりと世代を超えた交流
- ㊨ 総事業費 113,428 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



福寿荘&つくし園春の福祉祭り地域住民総参加事業

- ㊦ 実施団体 新南陽若山ライオンズクラブ
- ㊧ 実施内容 既存の福祉行事の地域住民との連携・参加促進
- ㊨ 総事業費 186,600 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



湯野観音岳の登山道の抜本的整備及びコース案内看板の設置

- ㊦ 実施団体 湯野観音岳ハイキングコース協賛会
- ㊧ 実施内容 登山道の整備
- ㊨ 総事業費 151,200 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



直売所の販売 PR のための看板等設置事業

- ㊦ 実施団体 農産物直売所つるの里
- ㊧ 実施内容 直売所の PR 看板の設置
- ㊨ 総事業費 100,176 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



郷土史研究及び書籍発刊事業

- ㊦ 実施団体 新南陽郷土史会
- ㊧ 実施内容 陶氏にまつわる郷土史の書籍発刊
- ㊨ 総事業費 1,444,000 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円



◆ 平成 30 年度募集

期 間 平成 30 年 1 月 15 日 (月) ~ 2 月 14 日 (水)

周 知 市広報、財団・周南市市民活動支援センターの各ホームページ、周南市市民活動グループバンク登録グループへの E メール送付

申 請 4 件

◆ 審査委員会

期 日 平成 30 年 3 月 15 日 (木) 18:15~21:00

場 所 新南陽ふれあいセンター

審査員 5 名 (理事 1 名、評議員 1 名、周南市地域振興部長、常務理事、事務局長)

内 容 申請者による事業説明 (プレゼンテーション) と質疑応答をもとに、審査委員が事業の先駆性・問題提起・効果等 10 項目について 5 段階で採点を行い、審査委員で協議し、助成対象事業 3 件を決定した。

◆ 助成対象事業

ビブリオバトルの更なる自主運営化と企画力向上事業

- ㊦ 実施団体 ほんまちプロジェクト実行委員会
- ㊧ 実施内容 ビブリオバトル事業の自主運営化
- ㊨ 総事業費 100,000 円
- ㊩ 助成金額 50,000 円

お弁当の宅配サービス

- ㊦ 実施団体 湯野を賑やかにする会 “ひばりの会”
- ㊧ 実施内容 高齢者の見守りを兼ねたお弁当宅配サービスの実施
- ㊨ 総事業費 120,000 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円

三世代交流事業 (子供キャンプ)

- ㊦ 実施団体 富田東小学校育友会
- ㊧ 実施内容 地域コミュニティと連携した三世代による交流キャンプの実施
- ㊨ 総事業費 240,000 円
- ㊩ 助成金額 100,000 円

◎ 周南市地域づくり推進計画への協力

◆ 共創プロジェクト

月1回の定例会（月例報告会）に出席
対話集会・発表会・共創カフェ・プロデューサー養成講座への協力
審査委員会への協力（常務理事：審査委員）
情報収集・提供



〔公益目的事業1 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 ア. 特色ある市民活動への支援〕

③ 市民活動団体への支援

決算	156,391	円
予算	165,000	円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P8

◎ 市民活動講座

◆ 助成金活用講座（ふるさと振興財団編）

期 日 平成29年12月5日（火）・7日（木）・11日（月）・13日（水）
場 所 熊毛公民館・新南陽ふれあいセンター
・須々万公民館・久米公民館

参加者 5団体より8名参加

講 師 國兼裕司（ふるさと振興財団）

〔公益目的事業1 (2) 市民活動（テーマ型）の支援 イ. 市民活動に関する講座の開催〕

II ものからひとへのふるさとづくり

地場産品には環境保全や伝統・文化の継承といった働きもあることから、地域おこしのために欠かせない原動力のひとつである。

そこで、地場産品を通して都市と農山漁村との人とひととのふれあい・交流を大切にしながら地産地消を推進した。また、周南市の地場産品について興味・関心を持ち、より理解を深めるきっかけづくりと体験を通じた学ぶ場を提供し、もの（地場産品）からひと（ふるさとづくりの担い手）へと心のつながるふるさとづくりを目指した。

① 地場産品情報の提供

決算	5,197,861 円
予算	7,010,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ 地場産品・生産者の思い入れ(作るこだわり、愛情、苦勞、生きがい等)の紹介
 - ◆ 紙面(ふるさと産品の店“こあ”で配布)及びホームページ等による情報提供
 - ◆ こあ通信産品紹介
毎月、おススメ産品を掲載
- ◎ 料理方法の紹介(郷土料理・行事食・地域食等)
 - ◆ 紙面(ふるさと産品の店“こあ”で配布)及びホームページ等による情報提供
- ◎ フェイスブック・ホームページによるリアルタイムな情報提供
- ◎ ふるさと産品の店“こあ”の運営(平成29年12月28日営業終了)
 - ◆ ふれあい・交流による地域と人のつながりを大切にした地場産品の紹介・販売
 - ◆ 地域の日の設定(熊毛・鹿野・新南陽・八代・和田の日)
 - ◆ 地産地消の食の提供
 - ◆ セット品等贈答用の利用促進



[公益目的事業1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援]

② 地場産品生産者への支援

決算	44,636 円
予算	258,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

- ◎ こあふるさと市の開催支援
 - ◆ 火曜日(10:00~12:30) 木曜日(13:00~15:30)
 - ◆ 桜まつり 4月2日(日)
 - ◆ 歳末市 12月28日(木) 岐陽中学校 ボランティア11名参加
 - ◆ こあふるさと市協議会の開催 団体数14グループ
9月5日(火)、11月7日(火)、1月16日(火)、2月15日(木)



◎ 地場産品を活用した体験講習会の開催

◆ 山口県産小麦「セトキララ」でピザづくり体験

4月2日(日) 約50組参加 講師 大田原自然の家

◆ 赤しそジュースを作ろう

7月7日(金) 9名参加(未受講者対象)

7月12日(水) 6名参加(受講経験者対象)

◆ そば打ち体験

12月28日(木) 20組参加 講師 須々万加工場グループ

〔公益目的事業1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援〕



③ 地場産品を活用した連携支援

決算	6,553 円
予算	11,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

◎ 公益財団法人周南地域地場産業振興センターとの連携

◆ 周南ものづくりブランドのPR協力

◎ 一般財団法人周南観光コンベンション協会との連携

◆ 理事会(2ヶ月に1回)

◆ 特産品委員会(不定期)への出席

◆ 花・ワイン周南まんま市場実行委員会への参加

◆ 周南みなとまつり「みなとのミーツ」実行委員会への参加



◎ 学校との連携

◆ 徳山商工高等学校 課題研究授業

地域連携班 10名

内容 6月 イベント企画、こあふるさと市紹介、周南市産品販売

8月 生産者インタビュー、自分たちで買物して調理、ワークショップ

11月 須金ひまわり会と交流、梨のパンドケーキPR企画、商工祭で販売



◆ 徳山大学大田康博教授と連携した取り組み

経済学部教養ゼミⅠ「食育」をテーマとした学習

各種団体と連携し、リレー講座(全3回)実施

第1回 味わうことの大切さと食品の背景を知る

期日 10月5日(木)

内容 周南市産品と市販品の食べ比べ(お米と野菜)

講師 周南市ふるさと振興財団

第2回 魚食普及活動

期日 10月12日(木)

内容 周南市の海で漁獲される魚について

講師 山口県漁業協同組合 周南統括支店

第3回 食べることの大切さを知る

期日 10月19日(木)

内容 講義としゅうなんスープの調理実習

講師 周南市食生活改善推進協議会



〔公益目的事業1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 イ. 地場産品を活用したふるさとづくりの支援、ウ. 大田原自然の家の運営〕

Ⅲ 明日へつなげるふるさとづくり

周南市の各地域で培われてきた伝統や文化、豊かな自然と風土、活発な産業活動などの地域資源を基盤としつつ、地域特性を活かしたふるさとづくりとネットワークの更なる充実に取り組み、地域の財産を次世代に継承できるよう、通信会員、拠点施設の利用者の増加、情報や体験プログラムの提供など市民の自主的・主体的なふるさとづくり活動を支援した。

① ふるさとづくり情報の提供	決算	325,926 円
	予算	440,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

◎ 財団ホームページの運営

- ◆ ホームページのリニューアル H29.4.1 から公開

◎ フェイスブックによるリアルタイムな情報収集・提供

◎ 機関紙の発行

- ◆ 年1回 2,500部

平成30年度各地区コミュニティ推進組織総会の参加者に配布
(30部～100部×31地区) その他、各地区公共施設等で配布

◎ 周南市に関わる書籍・映像・資料等の収集・貸出

◎ ふるさと周南のPR

- ◆ ふるさと周南を感じる会 in 渋谷

期日 11月18日(土) 19:00～

場所 東京都内の飲食店

内容 周南市にゆかりのある首都圏在住者を対象に、ふるさと周南を懐かしんでもらう交流会を開催。周南の産品を使った料理の提供や、周南市の現在の様子を写真等で紹介した。

参加者数 32名



[公益目的事業1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 ア.ふるさとづくりに関する情報の提供]

② ふるさとづくり拠点施設の管理・運営	決算	31,369,295 円
	予算	32,268,000 円

ふるさとづくり推進プランⅢ「五感で感じるふるさと周南」 P9

◎ 周南市大田原自然の家

- ◆ 指定管理期間：平成29年度
- ◆ 利用者数：9,449人 (H28：10,277人)
- ◆ 使用料収入：424,560円 (H28：457,280円)
- ◆ 利用実績の詳細は14ページのとおり
- ◆ 利用者評価 満足度 3.92 スタッフ 3.94 (4点満点)



◆ 体験プログラムの提供

自然・食・人とふれあいながら学ぶ 40 種類の体験プログラムを提供

◆ 子ども・家族対象の体験事業

自然や食、人とふれあえる 30 事業を実施

◆ 食農・食育体験農園の管理

中高生ボランティアによる「シャトルファーム」事業を実施

◆ ボランティアと指導者の育成・連携

ボランティア指導者育成をする 5 事業を実施

◆ 地域との連携

民泊体験「棚田の魅力もりもりキャンプ」の実施

◆ 自然の家の情報提供

閲覧者数 1 投稿につき、約 1,000 人から 2,000 人

機関紙 15,000 部配布 (他に年 4 回市内小学生に事業のチラシ配布)

◆ 主催事業実績

区分	事業名	期日・期間	実人数	延べ人数
子ども対象事業	春のわんぱく村	5/4~6 (2泊3日)	60人	180人
	夏のわんぱく村	8/22~25 (3泊4日)	66人	240人
	冬のわんぱく村	1/5~7 (2泊3日)	46人	138人
	ワイルドにいこうぜ! 夏の子ども村	8/8~10 (2泊3日)	51人	153人
	色いろ! 味あぢ! 秋の子ども村	11/11~12 (1泊2日)	43人	86人
子ども対象事業	忍ニン! 修行でござる! 春の子ども村	3/27~29 (2泊3日)	41人	123人
	のびのびいきいき自然児キャンプ	8/13~19 (6泊7日)	18人	126人
	50kmを歩く学び・交流の旅	12/26~28 (2泊3日)	30人	90人
	棚田の魅力もりもりキャンプ	10/8~9 (1泊2日)	10人	20人
指導者ボランティア養成事業	学びの里シャトルファーム	年6回	8人	28人
	スキルアップセミナー	9/9~10 (1泊2日)	8人	16人
	キャンプカウンセラー研修会	4/30	28人	28人
	キャンプカウンセラーリーダー養成冬バリューパック	2/20~22 (2泊3日)	7人	21人
	ステップアップキャンプ	3/24~25 (1泊2日)	17人	34人
家族対象事業	大地を耕し作物をつくる家族のつどい	4/16~11/26 (8回シリーズ)	46人	618人
	畑にあつまれ! 育てて食べよう	6/4~11/19 (6回シリーズ)	52人	203人
	おたばらどろんこむら	5/21~12/3 (4回シリーズ)	63人	202人
	キャンプはじめのだい一步	4/29~30 (1泊2日)	31人	62人
	春の自然まるかじり	5/7	16人	16人
	手作りザオとシカケ de さかなつり	5/13	16人	16人
	米こめ田植え大作戦	5/27	16人	16人
	ねんどであそぼう!	6/11	86人	86人
	Family でたなばた	7/2	30人	30人
	親子木工教室	8/6	40人	40人
	ファミリーアドベンチャーカヌーツーリング	8/27	16人	16人
	米こめ稲刈り大作戦	10/14	22人	22人
秋の天体教室	10/28	48人	48人	

区分	事業名	期日・期間	実人数	延べ人数
家族対象事業	秋の自然まるかじり	11/5	25人	25人
	自然となかよし♡ネイチャークリスマスリース作り	12/2	29人	29人
	正月を迎える家族のつどい	12/17	27人	27人
	手作りベーコン工房	2/11	46人	46人
	手作りみそ工房	2/18	24人	24人
	家族でつくろう！カップケーキ	2/25	20人	20人
	あったか手打ちうどん工房	3/4	35人	35人
	手作りピザ工房	3/11	32人	32人
一般対象事業	夏の天体教室	7/29	中止	中止
	おおたばら収穫祭	11/3	116人	116人
	体験活動推進事業	年2回	244人	244人

[公益目的事業1 (3) 地域資源を活用した活動の支援 ウ. 大田原自然の家の運営]

平成29年度 周南市大田原自然の家 利用実績

月	区分	学校教育関係				社会教育関係				主催事業	ボランティア	その他	出張指導	合計	使用料 (円)
		小学校	中学校	その他	計	少年 団体	青年 団体	その他	計						
4	実人数			33	33			15	15	270 (5)	15	103	81	517	25,290
	延人数			51	51			15	15	301 (5)	15	119	81	582	
	団体数			2	2			1	1	6	2	3	2	16	
5	実人数	92			92			67	67	480 (86)	6	60	248	953	28,970
	延人数	184			184			124	124	690 (176)	6	69	248	1,321	
	団体数	2			2			2	2	14	1	3	3	25	
6	実人数	91			91	11		13	24	382 (55)	21	79	68	665	19,910
	延人数	182			182	22		13	35	407 (80)	21	79	68	792	
	団体数	2			2	1		1	2	12	3	2	1	22	
7	実人数	63	20	88	171	138		33	171	320 (34)	21	49	114	846	74,270
	延人数	126	40	88	254	221		61	282	330 (44)	21	98	228	1,213	
	団体数	1	1	2	4	3		1	4	12	3	1	1	25	
8	実人数			30	30	186			186	461 (118)		66		743	61,190
	延人数			52	52	310			310	1,105 (326)		102		1,569	
	団体数			2	2	6			6	14		4		26	
9	実人数	146		29	175	51		35	86	206 (16)		67		534	66,740
	延人数	292		145	437	95		52	147	214 (16)		67		865	
	団体数	5		1	6	2		2	4	8		1		19	
10	実人数			32	32			168	168	330 (48)	23	0	81	634	77,960
	延人数			32	32			334	334	375 (83)	23	0	81	845	
	団体数			1	1			3	3	12	3	0	1	20	
11	実人数				0	19		20	39	425 (49)	7	50		521	10,210
	延人数				0	19		25	44	487 (68)	7	50		588	
	団体数				0	1		2	3	12	1	2		18	
12	実人数					12		14	26	250 (51)	13			289	2,540
	延人数					21		14	35	341 (82)	13			389	
	団体数					1		1	2	11	2			15	
1	実人数									119 (37)	5		104	228	0
	延人数									265 (91)	5		104	374	
	団体数									4	1		1	6	
2	実人数							10	10	220 (1)			91	321	3,100
	延人数							20	20	236 (3)			91	347	
	団体数							1	1	6			2	9	
3	実人数			29	29				0	172 (29)		29	22	252	54,380
	延人数			174	174				0	315 (73)		53	22	564	
	団体数			1	1				0	6		2	1	10	
合 計	実人数	392	20	241	653	417	0	375	792	3,635 (529)	111	503	809	6,503	424,560
	延人数	784	40	542	1,366	688	0	658	1,346	5,066 (1,047)	111	637	923	9,449	
	団体数	10	1	9	20	14	0	14	28	117	16	18	12	211	
前 年 度	実人数	436	17	228	681	471	0	174	645	4,109 (528)	118	848	687	7,088	457,280
	延人数	858	46	521	1,425	776	0	187	963	5,440 (1,012)	118	1,532	799	10,277	
	団体数	12	2	8	22	15	0	10	25	117	24	42	10	240	

※主催事業の（ ）の数値は、参加者数のうち主催事業に関わったボランティアの人数

IV 庶務事項

1. 組織

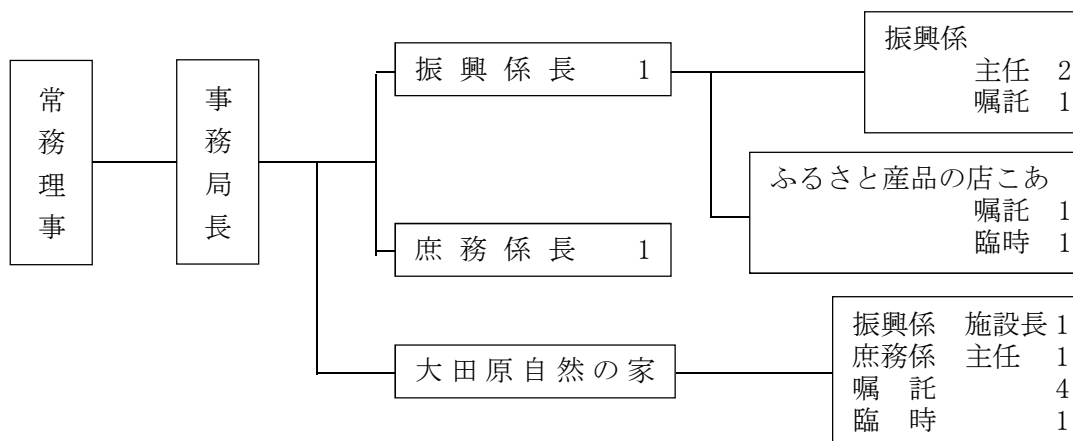
(1) 理事及び監事

役職	氏名	就任年月日	退任年月日
理事長	木村健一郎	平成28年6月17日	
副理事長	梶山正一	〃	
常務理事	宮本俊宏	〃	
理事	中馬好行	〃	
	小林高志	〃	
	船崎美智子	〃	
	福原和子	〃	
	宗貞洋治	〃	
監事	渡辺明彦	〃	
	佐藤貴志	〃	
監事	西田了	平成28年6月17日	
	飯田唯志	〃	

(2) 評議員

役職	氏名	就任年月日	退任年月日
評議員	松田喜八郎	平成28年6月17日	平成29年6月28日
	内山浩昭	〃	
	秋貞啓子	〃	
	有吉一男	〃	
	田中典子	〃	
	飯田圭子	〃	
	片山研治	〃	
	宮脇敏哉	〃	
	勝本嘉明	平成29年3月15日	
	合田幸二	平成29年6月28日	

(3) 事業推進体制



2. 会議の開催

(1) 理事会

回	開催年月日・会場	議 案
1	平成 29 年 6 月 12 日 周南市文化会館	① 平成 28 事業年度事業報告及び計算書類の承認について ② 平成 29 事業年度補正予算について ③ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
2	平成 29 年 9 月 28 日 決議の省略	① 大田原自然の家の指定管理者指定申請について
3	平成 30 年 3 月 8 日 周南市文化会館	① 給与規程の一部を改正する規程の制定について ② 給与規程細則の一部を改正する細則の制定について ③ 有期職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ④ 平成 30 事業年度事業計画及び収支予算等の承認について ⑤ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

(2) 評議員会

回	開催年月日・会場	議 案
1	平成 29 年 6 月 28 日 周南市文化会館	① 平成 28 事業年度事業報告及び計算書類の承認について ② 平成 29 事業年度補正予算について ③ 評議員の選任について
2	平成 30 年 3 月 15 日 周南市文化会館	① 平成 30 事業年度事業計画及び収支予算等の承認について

3. 登記及び届出

(1) 登記

登記年月日	登 記 事 項	申 請 先
平成 29 年 7 月 27 日	評議員の変更	山口地方法務局

(2) 行政庁への届け出、申請

年 月 日	届 け 出 ・ 申 請 事 項
平成 29 年 6 月 29 日	事業報告等の提出
平成 29 年 8 月 1 日	変更の届出（評議員の変更）
平成 30 年 3 月 28 日	事業計画書等の提出

附属明細書

平成 29 事業年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。